

参加無料

意思決定支援の研修会

～患者・利用者の意思決定支援について理解を深める～

◆研修の目的◆

厚生労働省から発出された人生最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン（改訂版）を対人支援サービス関係者が正しく理解し患者や利用者の人権尊重の重要性を認識する。

◆研修の内容◆

厚生労働省から発出された5種類の意思決定支援ガイドラインの骨子である「意思決定支援の基本的考え方LIFE」また、人生最終段階における意思決定支援の進め方の具体例の講義を受講する。

※日本医師会生涯教育 1.5単位【80 在宅医療】

講師

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター
在宅医療・地域医療連携推進部
研究員 後藤 友子 氏

—講師経歴—

大阪赤十字看護専門学校卒業、都内の大学病院ICU勤務や青年海外協力隊、国内の訪問看護活動に従事、その後日本赤十字看護大学卒業聖路加国際大学博士前期課程（修士課程）修了後現職に至る愛知県の在宅医療介護連携事業や地域包括ケア事業に関わる。研究は意思決定研究を中心に進めており、治療やケアの共有意思決定支援研究を進めている。著書には「在宅医療と介護の連携 事例集」

座長

刈谷銀座かとう内科クリニック 院長 加藤 聡之 氏

対象者

刈谷市、知立市、高浜市の医療・看護介護関係者【医師、看護師、歯科医師、薬剤師、ケアマネジャー、介護福祉士、療法士、管理栄養士、保健師等】

会場

刈谷医師会館 3階ホール（刈谷市一色町3-5-1）
※駐車場：別紙案内図 駐車場1・駐車場2のスペースに駐車してください

開催日
お申込

令和6年9月28日（土）14時00分～15時30分

お申込みは二次元コード または下記URLよりお願いします

※参加費無料 ※締切：9月21日（土）まで
※URL：<https://forms.gle/bnr58iGsrswj61hM7>
※刈谷医師会ホームページからでも申込みできます
※必要な方は当日履修証明書をお渡しします



主催：刈谷医師会 在宅医療推進委員会

連絡先：刈谷医師会事務局 ☎0566-24-6001 FAX 0566-22-0055 mail : kariya.ishikai2@gmail.com